

20 都市再生緊急整備地域の整備の推進について

(内閣府・国土交通省)

都市再生は、わが国の構造改革の一環として強力に推進する必要がありますが、京都市におきましても、都市の活性化政策の具体化を図ることが緊急の課題となっており、平成14年10月に、「京都南部油小路通沿道地域（高度集積地区）」「京都駅南地域」「京都久世高田・向日寺戸地域（麒麟ビール株京都工場跡地地区）」の3地域が都市再生緊急整備地域に指定されたことは、本市の南部創造のまちづくり等の拠点となる地域の整備に加速をつけるものであります。

今後、民間事業者による良好な都市開発事業を促進するためには、事業者への金融支援措置等の積極的な活用が不可欠です。

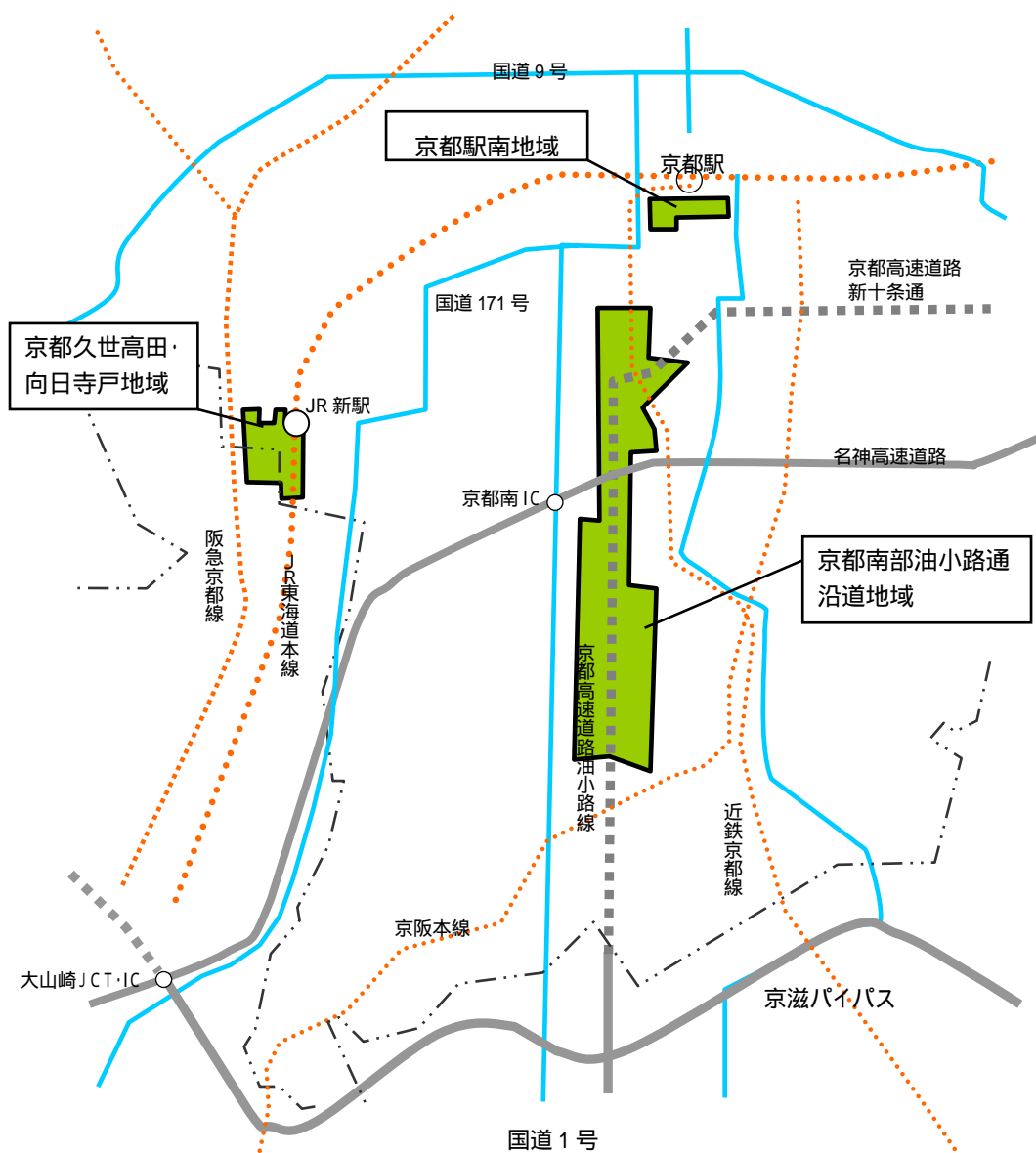
とりわけ、京都久世高田・向日寺戸地域においては、本年9月に都市計画決定を行い、19年春のまち開きに向けて取組を進めております。JR東海道本線新駅設置に合わせた自由通路、駅前広場、自転車等駐車場などの交通結節機能の強化のための公共施設整備事業については、本市事業として、17年度から本格的な工事進捗を図って参りますので、必要な国費の確保等に特別の御配慮を要望します。

要望事項

- 1 都市再生緊急整備地域において想定される都市再生事業や関連する公共施設整備等に必要な国費の確保
- 2 京都久世高田・向日寺戸地域におけるJR東海道本線新駅設置に合わせた交通結節機能強化のための公共施設整備事業に必要な国庫補助金等の確保

主な要望先：内閣府(都市再生本部)、国土交通省(都市・地域整備局都市再生推進室、街路課)
本件に関する連絡先：都市計画局 都市企画部 都市づくり推進課 山本耕治 TEL 075-222-3503
都市計画局 都市企画部 都市計画課 福島健一 TEL 075-222-3505
建設局 街路部 街路建設課 河嶋敏郎 TEL 075-222-3577

< 参考 > 都市再生緊急整備地域の指定地域



地域名称	面積	整備の方針
京都南部油小路通沿道地域 (高度集積地区)	約 213ha	名神高速道路等の広域交通結節点に近接するという立地特性を活かし、京都市南部の南北幹線道路である油小路通を中心とした地域において、新たな都市機能の集積により、京都の都市活力を担う先導的な中核拠点を戦略的に形成
京都駅南地域	約 12ha	京都の玄関口である京都駅の南側において、大規模低未利用地の土地利用転換や、敷地の共同化等による合理的な土地利用の促進を図ることにより、観光客を含む様々な人々が交流できる広域的かつ多機能な拠点を形成
京都久世高田・向日寺戸地域 (麒麟ビル(株)京都工場跡地地区)	約 28ha	阪急京都線新駅設置、広域幹線道路の整備等により飛躍的に向上する交通利便性を活かし、大規模工場跡地の土地利用転換により、京都大学桂キャンパス地区や向日市の北部市街地の玄関口ともなる新たな拠点として、にぎわいとうるおいのあるまちづくりを推進

